基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動，読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	施設の管理運営（社会教育関係）	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	市民の生涯学習活動を促進するため，多様化する市民の学習ニーズを把握しながら，社会教育施設として学びの機会や講座内容の充実を図る。
取組実績	【取組実績】 ・公民館，青少年研修センター，青年センター，図書館，亀田交流プラザについて，指定管理者による管理運営を継続し，各施設の設置目的に沿った事業を実施するなど生涯学習活動の推進を図るための取組を行った。 【過去５年間の推移】 ※108～111ページのとおり
成果と課題	【成果】 ・各施設において，青少年教育・成人教育・生涯学習推進・文化活動など，幅広いテーマで内容の充実を図りながら学習機会を提供することができた。 ・施設の適切な維持管理に努め，社会教育活動を行うグループやサークルの活動の場の提供を行うことができた。 【課題】 ・施設が老朽化していることから，緊急性や優先度を考慮しながら，随時，改修・維持補修を行う必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	随時，必要な改修・維持補修を行うほか，多種多様な生涯学習事業を展開し，学びの機会や講座内容の充実を図るとともに，地域住民が様々な活動を主体的に行う場と機会の充実に努める。

事 業 名	施設の管理運営（社会教育関係）	担当課	生涯学習文化課

取組実績

【過去５年間の推移】

各施設の利用状況　（入館状況）　（単位：人）

	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
公民館	30,788	25,052	11,359	16,341	16,339
亀田公民館	15,622	12,965			
青少年研修センター	28,595	22,839	12,206	12,347	16,928
青年センター	60,749	58,235	37,373	40,151	42,803
亀田青少年会館	31,266	26,473			
図書館	569,998	543,345	403,562	439,509	438,766
亀田交流プラザ			101,161	132,782	157,764

※図書館については，函館市中央図書館分のみの利用状況
※亀田公民館・亀田青少年会館については，令和2年3月31日をもって閉館
※亀田交流プラザについては，令和2年4月1日開館
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため時間短縮開館(R3.5.18～6.20, R3.8.28～9.30)

図書館の貸出状況

	H30			R1		
	貸出人数（人）	貸出冊数（冊）	蔵書数（冊）	貸出人数（人）	貸出冊数（冊）	蔵書数（冊）
中央図書館	222,276	957,648	750,018	207,355	893,316	757,889
地区図書室	66,264	243,353	112,720	62,712	231,616	108,875
千歳図書室	23,203	87,405	41,977	21,664	84,022	39,819
港図書室	10,356	41,216	23,996	9,732	39,934	23,304
湯川図書室	18,790	67,284	22,757	17,573	62,175	22,225
旭川図書室	4,641	16,774	16,182	4,947	17,528	16,049
桔梗配本所	9,274	30,674	7,808	8,796	27,957	7,478
移動図書館	4,926	21,232	16,931	4,425	19,400	15,939
合計	293,466	1,222,233	879,669	274,492	1,144,332	882,703

事 業 名	施設の管理運営（社会教育関係）	担当課	生涯学習文化課

取組実績

	R2			R3		
	貸出人数（人）	貸出冊数（冊）	蔵書数（冊）	貸出人数（人）	貸出冊数（冊）	蔵書数（冊）
中央図書館	175,017	773,922	766,371	185,744	824,466	778,720
地区図書室	55,226	204,995	105,599	60,206	228,791	102,885
千歳図書室	18,262	72,643	38,862	20,050	81,158	36,674
港図書室	8,727	35,783	22,479	9,772	41,307	22,168
湯川図書室	14,877	53,164	21,500	16,422	59,790	21,557
旭岡図書室	4,677	16,727	15,604	5,029	18,652	15,326
桔梗配本所	8,683	26,678	7,154	8,933	27,884	7,160
移動図書館	4,044	18,254	15,768	4,660	21,126	15,202
合計	234,287	997,171	887,738	250,610	1,074,383	896,807

	R4		
	貸出人数（人）	貸出冊数（冊）	蔵書数（冊）
中央図書館	174,237	781,707	778,545
地区図書室	56,868	221,031	102,587
千歳図書室	19,536	79,661	35,810
港図書室	15,597	58,238	22,240
湯川図書室	4,487	16,374	21,505
旭岡図書室	8,758	37,916	15,714
桔梗配本所	8,490	28,842	7,318
移動図書館	2,201	21,969	15,853
合計	233,306	1,024,707	896,985

事 業 名	施設の管理運営（社会教育関係）	担当課	生涯学習文化課
取組実績	各施設の主な事業内容 **１　公民館** ・高齢者大学青柳校の実施 ・公民館講座の実施 （初心者のためのクラシックギター基礎講座，子ども絵画教室，ヨガ講座など） ・リーダーバンク体験講座の実施 （パステルアート講座，樹脂粘土講座，トールペイント講座，フラ体験講座など） **２　青少年研修センター** ・青少年等団体宿泊研修やレクリエーションの実施，野外活動等の場の提供 ・ものづくり体験イベントの実施（スノードーム，タイルアートなど） ・宿泊型体験行事の実施（春・スポーツ・エコ・秋・冬キャンプ，避難所生活体験など） ・自然や郷土史の学びの実施（「ふるる探検隊」「夏・冬休みふるる寺子屋教室」） ・科学の学びの実施（「イカ・タコについて学ぼう」「科学チャレンジ」） ・ニュースポーツ体験の実施 **３　青年センター** ・教養講座の実施（ヨガ教室，料理教室など） ・青少年向けの相談窓口「青年サポートデスクPlus」の開設 ・サークル紹介パンフレットの配布 ・若者の居場所づくり事業の実施（勉強スペースの開放，ドローン体験教室など）　など **４　図書館** ・絵本・紙芝居の読み聞かせ会の開催 ・絵本ふれあい事業の実施 ・市民文芸刊行事業（第61回市民文芸作品公募・作品集「市民文芸」刊行事業・表彰式）の実施 ・各種講座の実施（郷土の歴史講座，初心者のための読み聞かせ講座，古文書解読講座，図書館講座，図書館ボランティア養成講座など） ・函館市図書館を使った調べる学習コンクール（こどもレファレンス講座など）の実施 ・東部支所管内小学校向けコンテナ便事業の実施 ・上映会（「蒼天の夢～松陰と晋作・新世紀への挑戦」，「アニメーション タマと不思議な石像」，「アラン」など）の開催 「世界で一番しあわせな食堂」など）の開催 ・おはなしのへやの開放 ・各種イベントの実施（こども読書週間イベント，秋の読書週間イベント，七夕イベント図書館DEクリスマス，ひな祭りイベントなど）　など		

事 業 名	施設の管理運営（社会教育関係）	担当課	生涯学習文化課
取組実績	５　亀田交流プラザ ・各種講座，教室，講演会等の実施 （アクセサリートレー制作，エコバック制作，初心者ヨガ講座など） ・児童（１８歳未満）を対象とした無料体験講座および季節行事の実施 （新入園・新入学おめでとう，季節の壁飾り，作っちゃお！，英語遊び，亀リンピック，なつまつり，ハロウィンパーティーなど） ・高齢者対象大学（亀田老人大学）の実施 ・生涯学習リーダーバンク登録者による体験講座の実施 （「筋肉にっこり体操」，心と体の脳トレ体操，ボーダー柄のかご作り体験講座，フラヨガストレッチ体験講座など） ・生涯学習に資する団体や指導者の育成，連携事業の実施 （忍者クラブ，タグラグビークラブ） ・生涯学習情報の提供 （パンフレットスタンドの設置，亀田交流プラザだより（亀っこぐらし）の中央小学校への配付，亀田交流プラザ活動団体案内の発行・設置，亀田交流プラザ高齢者だより「かめぷらりん」） ・高齢者（６０歳以上）を対象とした合同行事の実施 （老人福祉センターとの合同行事に向けた将棋教室，レクダンス教室，日本舞踊（和踊り）教室，囲碁教室　※合同行事は囲碁・将棋大会のみ実施） ・高齢者（６０歳以上）の活動の場の無料開放事業の実施 （バンパー・プール，ラージボール卓球，囲碁，将棋，スカットボール，こころレクリエーション（「太極拳」・「エルダークラブ」），脳トレ，ミュージックベル，敬老の日イベントなど） ・高齢者（６０歳以上）を対象とした無料教養講座の実施 （書道教室，ヨガ教室，ラージボール卓球教室，手芸教室，健康体操講座，やさしい英会話，花文字講座など） ・児童（１８歳未満）の活動の場の無料開放事業の実施 （Eタイム，ママタイム，ハッピーバースデイ，チャレンジランキング，先生に挑戦，遊び検定，スポーツ検定など） ・青少年（１２歳から２９歳まで）を対象とした無料開放事業の実施 （卓球・バドミントンの体育室開放） ・子どもたちの健全育成のために活動する地域組織と連携した事業の実施 （中央小学校ＰＴＡとの連携事業「あそんじゃお」，交通安全指導コーナー） ・保健師による健康相談等の実施 ・図書コーナー・児童図書コーナーの管理運営 ・自主事業の実施 （カフェコーナーの運営，映画鑑賞会の開催，お気軽健康チェック週間，サマーコンサート，スマイルフィットネス）		

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動，読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　□教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	放送大学函館学習室の利用促進	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	市民の多様な学習ニーズに応じ，高等教育の充実と生涯学習の推進を図るため，自宅で高等教育を受けることができる衛星放送（CS）を活用した放送大学の再視聴施設である「放送大学函館学習室」を青年センター内に設置し，その利用促進を図る。
取組実績	**【取組実績】** ・札幌にある放送大学北海道学習センターから送付される案内チラシやパンフレットの設置，ポスターの掲示により，放送大学で取得できる資格や単位の周知を行った。 ・放送大学函館学習室の管理については，青年センターの指定管理者に業務委託し，効率的な運営を行うとともに，放送大学生だけではなく，一般市民の学習活動を支援した。 ・放送大学生および一般の方（渡島総合振興局・檜山振興局管内に住所を有する者）に対し，放送大学の一部科目について，教材（DVD，CDなど）を用いて再視聴できる場所および機会を提供したほか，教材の貸出を実施した。

【過去５年間の推移】放送大学函館学習室の利用人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
放送大学生	10	12	6	0	0
一般	78	109	8	0	55
合計	88	121	14	0	55

成果と課題	**【成果】** ・市民の主体的な学習活動や資格取得の支援に努めるとともに，様々な分野の教材を広く提供し，キャリアアップや自己実現など多様な学習ニーズに応えられるよう努めたが，令和４年度の利用者は45人（令和5年2月末現在）という結果となった。 **【課題】** ・利用者数が著しく減少し，回復の見通しが立たないことから，令和４年度末をもって学習室を廃止した。

評価	△	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり		成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ	✔	成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない	✔	課題は大きい

今年度の状況	終了	インターネット等による他の学習手段の普及等に伴い，利用者数が著しく減少し，回復の見通しが立たないことから，令和４年度末をもって学習室を廃止した。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動，読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	各種生涯学習事業の実施（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）	地域住民の自主的な学習を推進するため，地域の特性を活かした各種事業を行い，学習機会の確保に努める。また，大間町との友好交流事業を実施し，住民が互いに親しみをもち，一体感を高める取組を推進する。

取組実績

【取組実績】
・生涯学習セミナー（体験教室「押し花ミニフレーム」）を開催した。
・３地域合同新春書き初め会を開催した（戸井，恵山，椴法華地域）。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，大間町との文化交流事業（文化祭への相互参加）は中止

【過去５年間の推移】生涯学習事業の参加者数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
生涯学習セミナー	14	16	20	18	20
３地域合同新春書き初め会	20	17	8	11	5
大間町との文化交流事業	7	中止	中止	中止	中止

※新春書き初め会は戸井地域の参加者のみ

成果と課題

【成果】
・体験教室を通して趣味の拡充を図り，戸井地区文化祭へ作品を展示することができた。
・日本の伝統文化である書き初めに親しみながら，３地域の児童生徒の交流が図られた。

【課題】
・体験教室での作品について，目的や開催時間に応じた作品の検討が必要である。
・大間町との文化交流事業では，事業費およびサークルの減少から参加できるサークルが限られる。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

運営内容の工夫・改善を図り，地域の文化サークルや個人の文化活動の活性化を促進するため，各種生涯学習事業を実施する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動，読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	各種生涯学習事業の実施（恵山地域）	担当課	恵山教育事務所

事業概要（目的等）	戸井・恵山・椴法華地域の児童生徒等を対象に，専門家を招聘し，模範揮毫等指導を受ける機会を設けることで，参加者が主体的に学習できる環境づくりに配慮しているほか，３地域の児童生徒間の交流も担う事業として，戸井・恵山・椴法華の３地域合同で実施する。
取組実績	【取組実績】 ・戸井，恵山，椴法華地域の「３地域合同新春書き初め会」を開催した。 時期：１月 場所：函館市恵山総合体育館 【過去５年間の推移】３地域合同新春書き初め会の参加者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加者数	9	7	5	6	4

※恵山地域の参加者数のみ

成果と課題	【成果】 ・日本の伝統文化である書き初めを通じ，参加者が一筆に気持ちを込めて，自由闊達な表現を学ぶことができた。 【課題】 ・地域の少子化が進行し，参加者が年々減少傾向にあることから，事業の見直しなどについて，３教育事務所で連携を密にし協議・検討を行う必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	住民の生涯学習活動を推進するため，小・中学校への働きかけなどを工夫しながら，戸井，椴法華教育事務所と連携して，引き続き取組を進める。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動,読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	各種生涯学習事業の実施（椴法華地域）	担当課	椴法華教育事務所

事業概要（目的等）	地域住民・児童生徒が自らを高める学習機会や学習事業の情報の提供と，生涯学習活動の充実を図る。

取組実績

【取組実績】
・体験教室については２講座（マイはし作り，おかしの家を作ろう）を開催し，子ども交流事業については事業内容を一部変更のうえ開催した。
・３地域合同新春書き初め会（戸井，恵山，椴法華地域）を開催した。

【過去５年間の推移】各事業参加人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
体験教室事業	28	9	中止	14	35
子ども交流事業（風間浦村）	17	26	中止	8	8
３地域合同新春書き初め会	1	0	0	5	5

※新春書き初め会は椴法華地域の参加者数のみ

成果と課題

【成果】
・住民や児童生徒に生涯学習活動の機会を提供できた。
・３地域合同新春書き初め会事業については，戸井・恵山・椴法華の３地域合同で実施し，広域による児童生徒への生涯学習活動の機会を提供できた。

【課題】
・少子高齢化が進み，参加者の確保が年々難しくなってきていることから，参加対象者や事業内容の見直しが必要である。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

少子高齢化により参加者は減少しているが，生涯学習に係る学習機会の提供は大切であることから，地域住民や学校・各種団体との連携を密にし，引き続き事業を推進する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (1)市民が生涯にわたり主体的に取り組む文化活動やレクリエーション活動，ボランティア活動，読書活動などの様々な学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	各種生涯学習事業の実施（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

事業概要（目的等）	地域における自主的な事業として，産官共同設置の「函館市南茅部沿岸漁業大学」において，生涯教育としての専門的・技術的学習に関する事業，産業教育としての学習ならびに試験および研究に関する事業，高齢化する地域の振興等に関する事業などを実施する。 また，南茅部教育事務所主催の地域に根ざした青少年事業を実施する。
取組実績	**【取組実績】** ・沿岸漁業大学においては，資格取得講座（二級小型船舶操縦士・小型移動式クレーン），専修課程講座（講師招聘），高齢者専科講座（視察研修），地域教養講座（各種団体），女性専科講座（料理実習）を計画していたが，R4は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，資格取得講座と地域教養講座のみ実施した。 ・青少年事業については，夏休み小学生キャンプや冬休みふるさと体験教室（おもちゃ作り・餅つき）を計画していたが，夏休み小学生キャンプは，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし，冬休みふるさと体験教室（おもちゃ作り・餅つき）のみ実施した。

【過去５年間の推移】各事業参加人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
函館市南茅部沿岸漁業大学	453	387	6	16	48
青少年事業	56	52	中止	10	6

※沿岸漁業大学　R2，R3は感染症拡大防止のため，資格取得講座のみ実施
※青少年事業　R2は感染症拡大防止のため中止　R3,R4は冬休みふるさと体験教室のみ実施

成果と課題	**【成果】** ・新型コロナウイルス感染症の影響で参加者が限られたが，地域で必要とされる資格が取得できる実践的な講座や地域の講座を開催した。 **【課題】** ・各種講座の設定および実施にあたり，地域各団体との調整が必要である。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	引き続き，地域のニーズを取り入れた事業を実施する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (2)各種講座などを体系的に整理した学習情報誌の発行や市民の講座受講歴の登録など学習意欲の向上につながる取組を行います。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	まなびっと広場の充実	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	市民の生涯学習活動を推進するため，市内の社会教育施設等で実施されている講座の情報をガイドブックの形で提供するとともに，各種講座を単位認定するシステムを実施する。
取組実績	**【取組実績】** ・講座を掲載した情報誌「まなびっと広場講座ガイドブック」を発行した。 　部　数：前期1,300部，後期1,300部　配布先：市内公共施設など ・小・中学生対象講座を掲載している「プチまなびっと」を発行した。 　部　数：約11,000部×4回（4月，6月，9月，12月）　配布先：市内小・中学校 ・高齢者対象大学で「まなびっと広場」を紹介した。 ・市のホームページで各種講座の月間情報を発信した。 ・50単位，100単位，150単位のいずれかまで単位を取得し，申請を行った人に対して賞状を贈呈した（小・中学生には20単位取得で賞状を贈呈可能）。 ＜講座分野＞ 語学，歴史，科学，健康，環境，パソコン，体験，文化，スポーツ　など **【過去５年間の推移】**新規登録者の推移　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
新規登録者数	55	63	60	44	102

成果と課題	**【成果】** ・生涯学習情報の体系的な提供と単位認定制度による生涯学習システムにより，市民の生涯学習活動を奨励することができた。 ・150単位取得者として8人（令和5年2月末現在）から申請があった。（R３：10人，R２：5人，R１：4人） **【課題】** ・今後も効果的な情報提供について検討するなど，さらなる学習活動の促進に取り組む必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	市民の生涯学習活動を推進するため，引き続き講座・教育情報の提供の充実に努める。

基本計画の体系	基本目標４ 生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (3)高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け，仲間づくりを通じて生きがいのある生活を実現し，豊かな社会・人生経験を地域に生かすことのできる学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	■基本構想実施計画　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	高齢者対象大学の実施	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け，仲間づくりを通じて生きがいのある生活を実現し，豊富な社会経験・人生経験を地域社会に生かすための学習の場を提供する。
取組実績	**【取組実績】** ・旧函館市内４か所で高齢者対象大学を開設し，高齢者の多様な知識や経験を活かし，地域活動へつながる講座等を実施した。 （令和４年度実施講座：歴史，ボランティア活動，交通安全，音楽会，運動，スマホ講座，健康測定など）

学校名	開講場所	修業期間	定員
亀田老人大学	函館市亀田交流プラザ	2年制(6～2月)	150名
高齢者大学青柳校	函館市公民館	1年制(5～12月)	100名
高齢者大学湯川校	函館市民会館	1年制(5～2月)	150名
高齢者大学朝市校	函館朝市ひろば	半期制(5～9月，10～3月)	50名×3班

【過去５年間の推移】

※次ページのとおり

成果と課題	**【成果】** ・高齢者の多様な知識や経験を生かし，社会参加や学習の機会を拡充することで，健康づくりや生きがいづくりを図ることができた。 ・アンケートを実施し，来年も受講したいとの声や，講座内容についても「良い」「まあまあ良い」との声が多く見られた。 **【課題】** ・定員以上の応募がある学校があるため，より多くの人が学習の機会を得られるようにする必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり	✔	成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり		成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	様々な修業年限のニーズに対応するため亀田老人大学を２年制，青柳校および湯川校を１年制，新設となった朝市校を半期制として実施したところであるが，朝市校参加者から１年制での実施を求める声が多数あったことから，令和５年度以降は１年制で実施することとし，引き続き亀田老人大学，青柳校，湯川校，朝市校の４校で学習の場を提供する。

事 業 名	高齢者対象大学の実施	担当課	生涯学習文化課

取組実績

【過去５年間の推移】

高齢者対象大学の入学者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
亀田老人大学	150	150	150	中止	150
高齢者大学青柳校	252	219	100	100	113
高齢者大学湯川校	150	132	150	150	220
高齢者大学大門校	250	248	123／126	130/130	－
高齢者大学朝市校	－	－	－	－	115/125

※令和４年度より，高齢者大学朝市校を開校（半期制）
※令和３年度で，会場閉鎖により大門校を閉鎖
※新型コロナウイルスの影響により，各会場でソーシャルディスタンスを確保できる定員で実施するため，令和３年度の亀田老人大学の入学生の募集は中止とした
※亀田老人大学について，平成30年度～令和元年度は亀田福祉センター廃止のため函館市中央図書館で実施
※高齢者大学湯川校について，平成30～令和元年度は市民会館休館のためＪＲＡスポーツプラザで実施

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (3)高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け，仲間づくりを通じて生きがいのある生活を実現し，豊かな社会・人生経験を地域に生かすことのできる学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	戸井地区ふれあい学園の実施	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）	高齢者の健康づくりと生きがいのある生活の実現を図るとともに，社会の複雑な変化に対応できる知識や能力を習得し，豊富な経験・知識を社会に還元することを目的とし，戸井地区ふれあい学園を実施する。

取組実績

【取組実績】
・戸井地区ふれあい学園を開催した（年５回）。
　内容：健康に関する講話，書道講座，詐欺被害防止に関する講話，クラブ活動等

【過去５年間の推移】ふれあい学園参加人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数	184	184	44	48	93

※R1は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，６回のうち１回を中止
※R2は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，６回のうち３回を中止
※R3は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，６回のうち４回を中止
※R4は，参加者少数のため，６回のうち１回を中止

成果と課題

【成果】
・社会参加や高齢者のもつ知識・技能を活用できる学習活動を推進することができた。
・戸井地区文化祭に，俳句，折り紙，手芸各クラブの過去の作品を展示し，意欲の向上を図ることができた。

【課題】
・限られた経費で，多様な学習内容を提供することが求められている。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	高齢者の健康づくり，生きがいづくりを促進するため，戸井地区ふれあい学園を実施する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (3)高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け，仲間づくりを通じて生きがいのある生活を実現し，豊かな社会・人生経験を地域に生かすことのできる学習活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	恵山・椴法華いきいき学園の実施	担当課	恵山教育事務所，椴法華教育事務所

事業概要（目的等）	恵山地域および椴法華地域の高齢者を対象に，こころと体の健康や生きがいの創出に資する様々な生涯学習活動を通じ，楽しみながら一般教養や文化芸術に係る造詣を深める機会として各種講座やクラブ活動を実施する。
取組実績	**【取組実績】** ・健康や歴史などの各種講座を計７回開催したほか，書道，リフレッシュ（軽運動＋ウォーキング），レクリエーションのクラブ活動を計５回実施した。 時期：５～１月 場所：函館市恵山市民センター，函館市恵山コミュニティセンター

【過去５年間の推移】恵山・椴法華いきいき学園の参加者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加者数	195	156	67	79	182

※R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6回のうち2回を中止
※R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7回のうち2回を中止
※R3までは恵山地域の高齢者を対象とした「恵山ふれあいいきいき大学」としての参加者数

成果と課題	**【成果】** ・前年度に実施したアンケート結果を基に，高齢者の興味やニーズを考慮し開催した各種講座は，概ね好評を得た。 **【課題】** ・地域の人口減少が進行し，参加者が年々減少傾向にあることから，近隣の地域と連携した開催について，他の教育事務所と連携を密にし，協議・検討を行う必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	住民の生涯学習活動を推進するため，参加者増加に向け，小・中学校への働きかけなどを工夫しながら，戸井，椴法華教育事務所と連携して，引き続き取組を進める。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 １　市民の主体的な学習活動の促進 (4)市民の学習活動の推進に大きな役割を担う市民活動団体をはじめ高等教育機関や企業などの連携を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　■教育行政執行方針 □その他（　　）
事業名	カルチャーナイトの実施　　担当課　生涯学習文化課
事業概要（目的等）	市民の地域文化への関心を高めるとともに，新しい地域文化の創造と発展に寄与するため，商工会議所青年部，市，国際観光コンベンション協会，文化・スポーツ振興財団ほか企業，団体からなる実行委員会により，市内の文化施設や社会教育施設，民間施設等の夜間開放と文化活動の発信を行う。

取組実績

【取組実績】
・令和４年（2022年）９月１６日（金）に「はこだてカルチャーナイト２０２２」を開催。
・市役所１階市民ホールを会場に，表千家同門会函館支部の協力のもと，呈茶席および中学生以下を対象としたお点前体験を開催したほか，次の教育委員会所管施設において，夜間開放を行った。
（開放施設）
博物館，博物館郷土資料館，北方民族資料館，文学館

【過去５年間の推移】来場者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
全体	中止	12,564	中止	中止	7,660
市役所	中止	988	中止	中止	437
博物館	中止	65	中止	中止	109
郷土資料館	中止	322	中止	中止	94
北方民族資料館	中止	228	中止	中止	170
文学館	中止	208	中止	中止	170
北洋資料館	中止	272	中止	中止	不参加
青年センター	中止	81	中止	中止	不参加

※H30は，胆振東部地震のため開催中止
※R2およびR3は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

成果と課題

【成果】
・呈茶席やお点前体験といった日本の伝統文化を体験できる場を提供できた。
・施設の夜間開放を通じて，地域の文化・歴史や各施設の取組みを知る機会を提供できた。

【課題】
・呈茶席，お点前体験のほか，様々な伝統文化について体験できるような企画の検討が必要である。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

カルチャーナイトに参加し，市民の伝統文化への関心を高めるとともに，文化芸術に親しむ機会を提供する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策１　生涯学習活動の促進 ２　学びの成果を生かす活動の促進 (1)地域の優れた知識・技能をもった人材を体系的に登録・紹介する事業を拡充し，市民の主体的な学習活動を支援します。また，学びの成果を生かしたボランティアなど様々な活動を促進します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　□教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	生涯学習リーダーバンクの取組	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	市民の主体的な学習活動を支援するため，豊富な知識・経験，優れた技術や才能，ボランティア活動への意欲をもつ個人や団体を登録し，リーダーバンクとして地域やグループで学習活動をする市民に提供する。
取組実績	**【取組実績】** ・市のホームページを通じて，リーダーバンク登録者を分野ごとに広く市民に紹介した。（分野：歴史，健康，手工芸，絵画，料理，音楽，健康体操など） ・公民館・亀田交流プラザの指定管理者が，リーダーバンク登録者を講師とした体験講座を開催した。 **【過去５年間の推移】**リーダーバンク登録者数および受講者数（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
リーダーバンク登録者数	53	49	52	53	57
体験講座受講者数	117	84	45	195	222

成果と課題	**【成果】** ・地域の優れた知識・技能をもった人材を体系的に登録・紹介することができた。 ・市民の主体的な学習活動の機会を提供することができた。 **【課題】** ・登録者数を増やすほか，登録者の活動の場を拡充することが必要である。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	継続	登録者数および活動の場の拡充について検討するほか，引き続き，豊富な知識・経験，優れた技術や才能，ボランティア活動への意欲をもつ個人や団体を登録し，地域やグループで学習活動をする方々に活用してもらい，市民の学習意欲の向上につながる取組を行う。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策２　社会教育活動の推進 １　社会教育施設等における学習機会の充実 (1)幅広い世代の多くの市民が興味・関心をもち，積極的に学ぶ機会が得られるよう，社会教育施設などにおける講座などの充実を図ります。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　□教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	社会学級事業の実施	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	生涯学習の推進を図るため，地域住民が自らの意思によって加入し，主体的に学ぶことにより教養と知識・技術等を学び合う成人教育の場として，小・中学校に社会学級を開設する。

取組実績

【取組実績】
・小・中学校13校に社会学級を開設した（うち1校は年度途中で閉級）。
・新型コロナウイルス感染症対策の遵守事項等を記載した「社会学級活動に関するガイドライン」に基づき活動を行った。
・学級生たちが自ら計画を立てて取り組む全体講座では，スポーツ，芸術鑑賞，手芸など幅広い分野での学習が行われた。
・学級生の企画によるブロック交流会および見学体験学習が実施された。（内容：美術館・博物館見学，スポーツ交流　　参加者数：延べ111人）
・社会学級生フェスティバルでは，講演会，スポーツおよび文化交歓会が実施された。（内容：講演会「縄文から繋がるまちづくり」，バレー，合唱など　　参加者数：延べ179人）
・自主的にバドミントンやバレー，手芸，ボランティアなどのクラブ活動を行うなど，学級生同士の積極的な交流が行われた。

【過去５年間の推移】社会学級の開設状況　　（単位：校，人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
開設数	22	21	20	15	13
学級生数	414	391	－	206	196

※R2は20校で社会学級を開設したが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，活動を休止

成果と課題

【成果】
・市立小・中学校13校において社会学級を開設し，市民がいきいきと活動できる学びの場を設けることができた。

【課題】
・開設校および学級生の減少が続いているため，ホームページやチラシ等を通じて社会学級事業を周知する等により，学級生の増加に努める必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	社会学級開設校と連携し，成人の生涯学習の場として，社会学級活動のさらなる活性化を図るとともに，市のホームページや広報誌，メディア等を通じて，その活動内容を広く市民に紹介していく。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策２　社会教育活動の推進 １　社会教育施設等における学習機会の充実 (1)幅広い世代の多くの市民が興味・関心をもち，積極的に学ぶ機会が得られるよう，社会教育施設などにおける講座などの充実を図ります。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　□教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	ウィークエンド・サークル実施事業の推進	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	集団での活動機会の少ない特別支援学級に在籍する児童生徒の社会性を育むため，異なる学年・学校の児童生徒や高校生・大学生ボランティアとの交流の場と機会を提供する。

取組実績

【取組実績】
・特別支援教育を専門とする教員を有し，質の高い学生ボランティアを十分に確保することが可能である北海道教育大学に業務委託し，当該事業を実施した。
・市政はこだてや各学校への案内チラシを送付し，参加者を募った。

〈事業概要〉
事業内容：レクリエーション，遠足，料理
実施回数：全４回（10月，11月，12月，1月）
定員　　：各回30名程度

【過去５年間の推移】ウイークエンド・サークル参加者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
延べ参加者数（児童生徒のみ）	52	67	54	66	74

成果と課題

【成果】
・障がいのある児童生徒の指導に精通した教員と質の高い学生ボランティアにより，専門知識に基づいた魅力ある多様なプログラムを企画・実施し，参加者から高い満足度が得られた。

【課題】
・民間企業や団体等が実施する放課後等デイサービスが増加しているなど，以前より障がいのある児童生徒の社会性を育む場が増えたこともあり，参加者数の大幅な増加が見込めなくなっている。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	広く対象者への周知を図るとともに，専門知識を有する高等教育機関の協力を得て，取組を実施する。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策２　社会教育活動の推進 １　社会教育施設等における学習機会の充実 (2)市立小・中学校の施設を活用し，社会教育活動を行うグループやサークルなどが活動できる環境の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	学校施設文化開放の推進	担当課	生涯学習文化課

事業概要（目的等）	市民の生涯学習活動を推進するため，多様化する市民の学習ニーズを把握しながら，社会教育施設として学びの機会や講座内容の充実を図る。

取組実績

【取組実績】
・「学校開放（文化開放）の利用に関するガイドライン」に基づき，新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら，市内の文化・芸術団体等の活動の場を提供した。

【過去５年間の推移】学校開放（文化開放）利用状況　（単位：回，人，団体）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
利用回数	1,457	1,507	中止	699	836
利用人員	19,059	19,502		8,440	12,110
利用団体数	47	53		29	30

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，事業を中止した。(R3.5.18～6.20および8.28～9.30)

成果と課題

【成果】
・新型コロナウイルス感染症の拡大状況が落ち着いてきたことに加え，前年度作成した「学校開放（文化開放）の利用に関するガイドライン」で利用団体が行うべき感染症対策を示したことで団体の活動が活発になり，前年度に比べ，利用回数等が著しく増加した。

【課題】
・利用回数等は増加したが，コロナ禍以前の水準までは回復していないため，現在活動を休止している団体や，新規の団体へ事業の周知を行い，利用の促進を図る。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	事業について市民に周知し，利用団体の増加を図る。 新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら，団体の活発な活動を促す。

基本計画の体系	基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進 施策２　社会教育活動の推進 ２　家庭・地域における社会教育活動の推進 (1) ＰＴＡなどの関係団体と連携を図りながら，保護者や地域住民が集まる機会を活用し，家庭教育や子育てに関係するセミナーを開催するなど学習機会の提供に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	家庭教育支援事業の推進	担当課	生涯学習文化課
事業概要（目的等）	家庭の教育力および地域教育力の向上を図るため，多くの保護者や教職員，地域住民等が集まる機会を活用して，家庭教育や子育てに関する専門分野の登録講師を派遣し，学習・研修会を開催する。		

取組実績

【取組実績】
・講師の所属や講演テーマが掲載された案内を，市内の幼稚園・保育所・認定こども園・小・中・高等学校，ＰＴＡ等あてに送付し，申込のあった市内認定こども園，小・中・高等学校ＰＴＡに講師を派遣し，家庭教育セミナーを開催した。

【過去５年間の推移】家庭教育セミナーの実施状況　（単位：回，人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
実施回数	13	7	3	2	4
参加者数	865	287	83	77	95

成果と課題

【成果】
・性教育，心理学について講師を派遣し，家庭教育に関する学びの機会を保護者と教職員に提供できた。
・開催希望団体の望むテーマに沿ったセミナーが開催できており，参加者回答のアンケートにおいても，概ね好評価が得られている。

【課題】
・希望団体が多様な選択肢から講師や講演テーマを選択できるよう，登録講師の充実を図る必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

家庭教育や子育てに関する学習機会の提供や知識の普及・啓発に努め，より一層の家庭教育支援の充実を図る。